

# 松戸市消費生活展

第39回

10/5-7

アートスポットまつど  
=伊勢丹新館 9F

## 災害に 備えた 我が家の暮らし

～見て考えて行動しよう～

松戸市消費者の会 / 生活協同組合ちば  
コープ / 生活クラブ生活協同組合 / NPO  
法人せつけんの街 / まつど地球市民かいぎ /  
アースコン・マツド

NPO 法人松戸エコマネー「アウル」の会 / 生活協  
同組合バルシステム千葉 / まつど雨水の会 / ワー  
カーズコレクティブゆうウェルネス / デフィブ  
リーアの会 / NPO 法人ユニバーサル・サウンドデ  
ザイン / 食品の安全安心を考える市民の会 / RKU  
ファイヤーファイトーズ ほか協賛団体

Illustrated by Akane Mural

【日時】平成24年10月5日(金)～7日(日) / 10:00～17:00

※5日は12:30まで講演会のみ、16:00閉場

【会場】伊勢丹松戸店新館 9F アートスポットまつど

【講演会】

「放射能とどうつきあうの?～食品の選びかた暮らしかた～」

上田昌文氏 (NPO 法人市民科学研究室)

10月5日(金)10:30～12:30 ※事前申込優先

主催:松戸市 / 企画運営:第39回松戸市消費生活展実行委員

会 / 事務局:まつどNPO協議会

【消費生活展について】

広く暮らしに役立つ生活情報を提供し、消費者問題を提起する「松戸市消費生活展」。

今年は「災害に備えた我が家の暮らし～見て考えて行動しよう～」がテーマ。

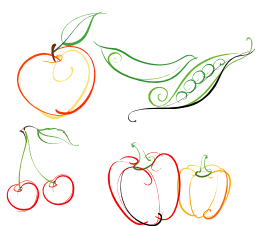
21ブース出展の会場内では、抽選会をはじめ、クイズラリーや、松戸まつりとタイアップしたスタンプラリーなど楽しさ満載、ご家族でも楽しくまなべます。

【問合せ】消費生活課 366-7329



# 放射能とどう つきあうの？

～食品の選びかた 暮らしかた～



10月5日(金)

開場 10時 10:30～12:30

伊勢丹松戸店新館 9F アートスポットまつど

JR松戸駅西口徒歩5分



放射性物質の知っておきたい性質から  
 土壌や食品への影響と食材の選びかたや普段の暮らしかたなど  
 1時間程度のお話の後、会場との質疑応答を充実  
 あなたの不安と疑問を解消します



無料

※定員 60名 事前申込先着優先

【申込】名前、連絡先を下記問い合わせ先まで

【お問い合わせ】松戸市 消費生活課 366-7329

または↑のQRコードへ

講師 上田昌文(あきふみ)氏  
 NPO 法人市民科学研究室 代表

科学と消費者をつなぐインタープリター(翻訳者)

NPO 法人市民科学研究室は、「市民にとってよりよい科学技術とは」を考え、提言するNPO(非営利団体)。その代表である上田氏は、大学では生物学を専攻。1992年から市民による学習グループを発足させ、科学技術関連の社会問題への取り組みを開始。05～07年に東京大学「科学技術インタープリター養成プログラム」特任教員。放射線や電磁波問題での講演も多数。

著書『子どもと電磁波』、『原子力と原発 きほんのき』(クレヨンハウス)、子どもの放射能への不安を解消するワークショップや、大地を守る会の放射能講座の講師を務めるなど子どもや消費者向けにわかりやすく科学を解いてくれることで好評。



子ども放射能ワークショップの様子 講師をする上田さん

第39回松戸市消費生活展 平成24年10月5日～7日 アートスポットまつど  
 災害に備えた我が家の暮らし～見て考えて行動しよう～

主催 松戸市/企画運営 第39回消費生活展実行委員会